

年表の続きは

本館3階の展示でチェック！

ペリーが徳川幕府に

ホルル小銃40挺を送る

片井原介が雷銃を用いる

傍装雷火銃を發明

(嘉永年間)

雷管を用いた管打式銃が日本に伝来

(弘化年間)

雷粉雷水を用いた発火方式の研究が始まる

研究が始まる

高島秋帆

が洋式銃を本格的に輸入・運用開始

各地で地方色や砲術流派ごとに特徴ある火縄銃を製造

特徴ある火縄銃を製造

国友藤兵衛能常（貫通）が国産初の

空気銃である気砲を完成（文政2年）

鎖国政策により銃器開発停滞

日本に鉄砲伝来

1820s 異国船打込令 1830s 大塩平八郎の乱 1840s 天保の改革 1850s 黒船来航 日米和親条約締結（開国）

天文年間 江戸初期～中期 文政年間 天保年間 弘化年間 嘉永年間 安政年間 万延年間

名古屋刀剣博物館

名古屋
刀剣ワールド
Nagoya Touken world

名古屋刀剣博物館「名古屋刀剣ワールド」は国宝や重要文化財などの刀剣・甲冑や、浮世絵・鉄砲をはじめ、世界に誇る品々をこだわりの展示方法で一体的にご紹介しています。甲冑を身につけて写真撮影できるスポットや、北館1階のミュージアムショップにも是非お立ち寄りください。

練革空小札白糸威大鎧

名古屋刀剣博物館「名古屋刀剣ワールド」

— ヌーハク —

名古屋市中区栄

営業時間	10～17時（最終入場16時30分）
休館日	月曜日（月曜祝日の場合は翌日火曜日を休館）
入館料	●一般：1,200円 ●大学生・高校生：500円 ●中学生・小学生：300円 ※6歳以下は無料 ●シニア（65歳以上）：1,000円 ●障がい者（付添1名含む）：無料 ※障害者手帳をご提示ください ●団体（20名以上）：一般300円引／一般以外100円引 ●年間パスポート：5,000円
所在地	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3丁目35番43号
アクセス	名古屋市営地下鉄名城線「矢場町駅」下車徒歩約10分 名古屋市営地下鉄鶴舞線「大須観音駅」下車徒歩約9分 名古屋市営地下鉄東山線「伏見駅」下車徒歩12分

※2時間まで無料でご利用いただける駐車場が5台分ございます。そのうち「障がい者等用 駐車場」の駐車台数は1台です。予約は受付けておりません。※駐車場ご利用時は北館1階の受付スタッフにお声がけください。※駐輪場はございません。

※展示品は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ショップグッズも大好評！



https://www.meihak.jp/



メーハク



一般財団法人

刀剣ワールド財団



東建コーポレーション株式会社

東建コーポレーション株式会社 代表取締役 会長 左右田 稔
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目1番33号 東建本社丸の内ビル
https://www.token.co.jp